

003

自ら考えて行動出来る人を育成する 72時間サバイバル教育

取組主体

一般社団法人72時間サバイバル教育協会

従業員数

想定災害

実施地域

5人

全般

全国

・子どもたちが、サバイバルマスタープログラム®を通じて、災害時に自ら考えて行動し、人を助けることができるような人材を増やす。

1 取組の特徴（はじめたきっかけ、狙い、効果、工夫した点、苦労した点）

災害発生後72時間。生き抜く力を、子供たちに。

- ・一般社団法人72時間サバイバル教育協会は、体験学習を通じて、災害時に自助・共助が行えるようになるための減災教育を行う団体である。東日本大震災のボランティア活動を通じ、大阪のアウトドア会社、キャンプ団体及びキャリア教育団体が集まり、活動を開始。2013年に法人化した。
- ・同法人は、サバイバルマスター®というプログラムを、全国の野外教育施設や公園などで、協会公認ディレクターが主導のもと、年に数回ずつ定期的実施する。
- ・サバイバルマスタープログラム®とは、8つのサバイバルスキル（ファイヤー、ウォーター、シェルター、フード、SOS、ファーストエイド、ナイフ、チームビルド）を、教えられるのではなく、自分で考えて試行錯誤しながら習得することを方針としている。講習を受講し、検定に合格すると、修了証とワッペンが授与される。
- ・防災教育の課題として、受動的になりがちなこと、継続しないこと、意識が高い人ばかりが関心を持つことと認識している。それらを踏まえ、楽しみながらも回数を重ねるごとに「自助」や「共助」の意識が高まるようなプログラムがデザインされている。
- ・8つのプログラムがあり、1日1個しかワッペンを取得出来ないため、継続的な参加に繋がっている。防災という少しネガティブになる可能性のあるテーマを、楽しみながらサバイバル力を身につけるといったポジティブな方向性で企画している。
- ・また、子どもたちの体験をサポートできるインストラクターの育成も行っており、「トレーナー」「ディレクター」「コーチ」といった認定資格がある。インストラクターになることで、講師として活躍することが可能となる。



サバイバルマスタープログラム®の様子
(チームビルド)



サバイバルマスタープログラム®の様子
(ファーストエイド)

2 取組の平時における利活用の状況や効果

- ・子どもたちが、「自ら体験して学習したこと」であるため、教えられたことを「ただこなす」こととは比較にならないほど、自身のスキルとして吸収でき、「災害時でも生き抜く力」を身につけることができると考えられる。
- ・また、生き抜く力を多く身につければつけるほど、人を助けられるようになりたいという正義感も子供たちに芽生えていると考えられる。
- ・本プログラムを受講した子どもたちは、平時でも「見たことや聞いたことはあるけれど、やったことはない」ことに対して、それは正しい情報なのか、本当に可能なのかという疑問を持ち、自ら考えて判断する力を身につけている。
- ・本プログラムが地域の子供たちに良い影響を与えていることを聞きつけた一部の教育委員会などでは、本プログラムを小学校の総合学習に取り入れる動きも出ている。大阪府堺市ならびに岸和田市の複数の小学校、大阪教育大学附属平野

国土強靱化

小学校における総合学習で本プログラムが採用された実績がある。

3 現状の課題・今後の展開等

- ・まだまだ知名度が低く、参加者を集めるのに苦労をしている会場もある。本当は、無料で全国の子どもたちに提供したいが、そうした場合、運営が出来なくなるというジレンマがある。参加者が増えたり、行政や企業からの協賛が得られたりすることで、運営に余裕が出来て、より多くの子どもたちに受講していただけるように発展していくと考える。

4 周囲の声

- ・自分自身災害に怯えていて、サバイバル力を身につけておきたかったので参加しました。(プログラム参加者)
- ・チャレンジしていい経験になりました。学んだことを色々なところで活かしたい。(プログラム参加者)
- ・特にファイヤーは、材料を集めたりするところから始まるところが楽しかった。(プログラム参加者)
- ・難しいプログラムもあるけれど、どれも役立つ事ばかりだと思います。(プログラム参加者)

担当者の声

防災のために何かをしないといけないということは、わかっているにもかかわらず意欲が湧かないかもしれません。当協会では、普段からキャンプなどで「不便」を楽しめるスキルを身につけておけば、災害時にも活動できて、結果として役に立つという考えで、楽しみながら学ぶプログラムを提供しています。自助・共助が当たり前になる社会をつくるために仲間を増やしていきたい。

問合せ先

一般社団法人72時間サバイバル教育協会 法人番号：2120005016110
TEL：050-7112-7177 E-Mail：info@72h.jp

動画



サイト URL

